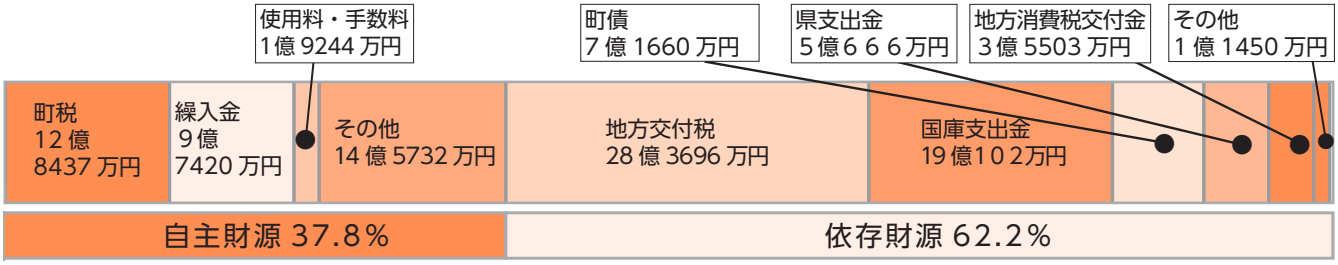
まちの家計簿

▶問い合わせ　財政係（☎２２３－３５７８）

令和7年度一般会計決算

歳入 103億3910万円　　**歳出** 99億4258万円

歳入



【自主財源内、その他の内訳】　諸収入12億3983万円（うち、モーターボート競走事業収入10億円）、繰越金8545万円、寄付金7033万円、財産収入4804万円、分担金・負担金1367万円

【依存財源内、その他の内訳】　地方譲与税3513万円、法人事業税交付金2899万円、株式等譲渡所得割交付金1908万円、配当割交付金1132万円、地方特例交付金1066万円、環境性能割交付金673万円、利子割交付金259万円

歳出



①衛生費　7億4735万円、②商工費　3億8967万円、③消防費　2億7479万円、④農林水産業費　1億3156万円、⑤議会費　1億391万円、⑥諸支出金　5803万円、⑦災害復旧費　3870万円

【令和7年度一般会計の歳入歳出決算の概要】

令和7年度の一般会計の決算額は歳入歳出ともに増加し、歳入総額は6億3170万円増加の103億3910万円、歳出総額は6億3370万円増加の99億4258万円になりました。

■歳入決算額の構成

歳入額を財源別にみると、町税や使用料・手数料などの自主財源が総額の37.8%、地方交付税や国庫支出金などの依存財源が62.2%です。

■歳入の主な増減

物価高騰対応地方創生臨時交付金やデジタル基盤改革支援補助金の増加などにより、国庫支出金が3億1504万円増加し、国税収入の増額などにより、地方交付税が1億4749万円増加しました。

【用語の説明】

●自主財源
町が自主的に収入できる財源

●依存財源
国や県の基準により交付され、自主的に収入できない財源

●地方交付税
全ての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、国から配分されるお金

●町債
町が国や銀行から借り入れるお金

町長からのメッセージ

令和7年度決算は、一般会計・特別会計ともに黒字となり、財政の健全度を示す指標も特に問題となるものはありませんでした。これも町民の皆さんのご理解とご協力のたまものであり、心から感謝申し上げます。

本町はモーターボート競走事業からの繰入金を活用し、安全安心、福祉、教育、子育て、産業振興など、一歩進んだ町民サービスに力を注いでいます。今後も健全な財政運営を維持しながら、町民の皆さんと力を合わせ、参画と協働によるより住み良いまちづくりをともに進めてまいりましょう。

ご報告になりますが、令和9年度に4年ぶりとなる、ボートレースでは最上位グレードのSG競走の開催が決定しました。引き続き、ボートレース芦屋の振興を図り、一層の財源確保に努めてまいります。



貝掛 俊之　町長

令和７年度の主な事業

第６次総合振興計画前期基本計画に基づき、取り組んだ内容を紹介します。

1 住民とともに進めるまちづくり

- ●自治区活性化事業交付金　７００万円
- ●ボランティア活動センター運営事業　８２３万円

2 安全で安心して暮らせるまちづくり

- ●城山公園法面（のりめん）整備事業　1850 万円
- ●庁舎・指定避難所非常用電源整備事業　9935 万円
- ●老朽危険家屋等解体補助金　５６５万円
- ●防犯カメラ設置補助金　39 万円
- ●消費者生活相談事業　２３０万円
- ●高齢者運転免許証返納者支援事業　60 万円

3 子どもがのびのびと育つまちづくり

- ●子ども医療費助成金　5556 万円
- ●出産祝金　５７５万円
- ●保育料無償化・軽減事業　1495 万円
- ●小中学校・高校生等通学費補助金　７６１万円
- ●学校給食費負担軽減事業　4301 万円
- ●新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金　２９８万円
- ●学力向上事業　4459 万円
- ●小中学校情報機器（ＩＣＴ）活用事業　4933 万円
- ●芦屋東小学校校舎大規模改修事業　１億 1232 万円

4 いきいきと暮らせる笑顔のまちづくり

- ●巡回バス運行事業　1998 万円
- ●敬老祝金　９５５万円

5 活力ある産業を育むまちづくり

- ●汐入川水門改修事業　1238 万円
- ●柏原漁港西方海岸荒波対策事業　1337 万円
- ●創業促進支援事業補助金　４９７万円
- ●空き店舗等活用事業補助金　１７０万円
- ●あしや花火大会事業補助金　1850 万円
- ●あしや砂像事業補助金　3986 万円
- ●特産品開発支援事業補助金　１６３万円
- ●芦屋港活性化推進事業　4695 万円

6 環境にやさしく、快適なまちづくり

- ●公園整備事業　1119 万円
- ●定住促進奨励金　７１１万円
- ●タウンバス運行事業　１億９５４万円

7 心豊かな人が育つまちづくり

- ●図書館運営事業　4512 万円
- ●芦屋東・山鹿公民館 LED 化事業　1162 万円
- ●テニスコート改修事業　7867 万円
- ●総合運動公園中央グラウンド改修事業　１億４３５万円
- ●芦屋釜の里運営事業　4230 万円

健全化判断比率

健全化判断比率

健全化判断比率のうち、1つでも早期健全化基準以上になった場合は「財政健全化計画」を定める必要がありますが、いずれの比率も基準を下回っており、町の財政は健全な状態にあると言えます（比率がマイナスの場合は「－」で表示）。

	令和７年度	令和６年度	増　減	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	－	15%	20%
連結実質赤字比率	－	－	－	20%	30%
実質公債費比率	10.7%	8.3%	2.4%	25%	35%
将来負担比率	－	－	－	350%	

基金（貯金）

基金残高は約 50 億円

町の貯金である基金は、財源不足への対応や特定の事業を実施するために積み立てているものです。

令和７年度は、教育・福祉施設整備に係る起債の償還などで基金を取り崩しましたが、モーターボート競走事業会計繰入金を増額し、公共施設の整備などに要する経費の財源に充てることを目的とした「公共施設等整備基金」などに積立てをしたため、全体として約７千万円増加しました。

区　分	令和７年度	令和６年度	対前年度増減
財政調整のための基金	15 億 3984 万円	15 億 5668 万円	▲ 1684 万円
その他特定目的基金	34 億 2225 万円	33 億 3606 万円	8619 万円
合計	49 億 6209 万円	48 億 9274 万円	6935 万円

町債（借金）

町債残高は約 82 億円　実際の町の負担は約 21 億円

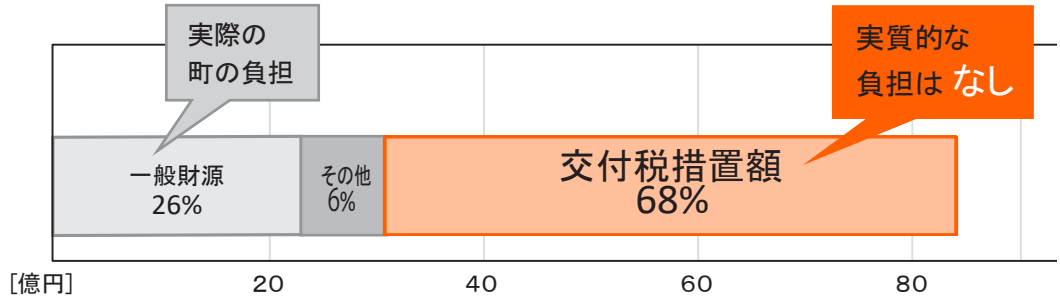
町債とは町の借金のことですが、一般的な借金とは違い「交付税措置（※ 1）」という助成ルールがあります。

令和７年度の町債残高を見ると、約 68％は普通交付税で措置されており、一般財源（※２）で返済するのは約 26％で、額にすると約 21 億円です。令和７年度は魚見公園整備事業や総合運動公園中央グラウンド改修事業などのため町債を借り入れましたが、借入額以上に返済額が多かったため、残高が減少しました。

	令和７年度	令和６年度	対前年度増減
町債残高	81 億 6848 万円	84 億 7508 万円	▲３億６６０万円
交付税措置額	55 億 3325 万円	57 億 3871 万円	▲２億５４６万円
その他	5 億 2662 万円	7 億 7764 万円	▲２億 5102 万円
一般財源	21 億８６１万円	19 億 5873 万円	1 億 4988 万円

（※１）交付税措置とは、町債の返済額を国が普通交付税という形で助成するもので、措置される率は内容によっておおむね 30 ～ 100％です。

（※２）一般財源とは、町税など町が自らの裁量で使用できる財源です。



令和7年度特別会計決算

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入により事業を行う場合、その事業に係る経理を一般会計と区別する必要があるため、条例により設置している会計です。

給食センター特別会計

収入	1億5971万円
支出	1億5771万円

主な収入は、給食費収入2013万円、一般会計からの繰入金1億3718万円です。

主な支出は、給食材料費6291万円、そのほかは、委託料、光熱水費、人件費などです。

地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計

収入	4億2794万円
支出	4億2794万円

芦屋中央病院の町債の借り入れや、借り入れた町債の返済を行うための会計です。

主な収入は、医療機器整備、設備改良のために借り入れた町債1億2220万円です。主な支出は、町債の返済費用で3億574万円です。

公共下水道事業会計

収益的収入	7億1605万円
収益的支出	7億3491万円
資本的収入	4億2768万円
資本的支出	5億2457万円

主な収益的収入は、下水道使用料3億846万円、一般会計からの負担金と補助金1億4843万円です。主な収益的支出は、管渠（かんきょ）やポンプ場、浄化センターの費用2億5727万円、企業債利息245万円です。

主な資本的収入は、国庫補助金1億4042万円です。主な資本的支出は、汚水管渠等整備工事（臨海部推進工）8568万円、芦屋町公共下水道芦屋町浄化センター建設工事委託5584万円、芦屋町公共下水道雨水排水樋管（ひかん）ゲートの建設工事委託5307万円、企業債元金償還金6270万円です。

国民宿舎特別会計

収入	1689万円
支出	1028万円

主な収入は、指定管理者納入金897万円、行政財産使用料が119万円です。

主な支出は、設備などの修繕263万円、空調改修工事212万円、防犯カメラ設置業務委託209万円などです。

国民健康保険特別会計

収入	13億5742万円
支出	13億3144万円

主な収入は、国民健康保険税2億54万円、県の補助金9億6406万円、一般会計からの繰入金1億7368万円です。主な支出は、保険給付費9億1048万円、国民健康保険事業費納付金3億4759万円です。

後期高齢者医療特別会計

収入	3億30万円
支出	2億8994万円

主な収入は、後期高齢者医療保険料2億1123万円、一般会計からの繰入金7788万円です。主な支出は、後期高齢者医療広域連合納付金2億7594万円です。

モーターボート競走事業会計

収益的収入	1329億6089万円
収益的支出	1275億9933万円
資本的収入	0万円
資本的支出	14億4945万円

主な収益的収入は、芦屋本場開催の発売金などの開催収入990億5912万円、他場開催の発売金などの場外発売受託事業収入337億3705万円です。

主な収益的支出は、売り上げに伴う払戻金や交付金、選手賞金などの開催費893億3436万円、他場開催の払戻金などの場外発売受託事業費330億1901万円です。

主な資本的支出は、施設の改修工事などの建設改良費9億4806万円です。